

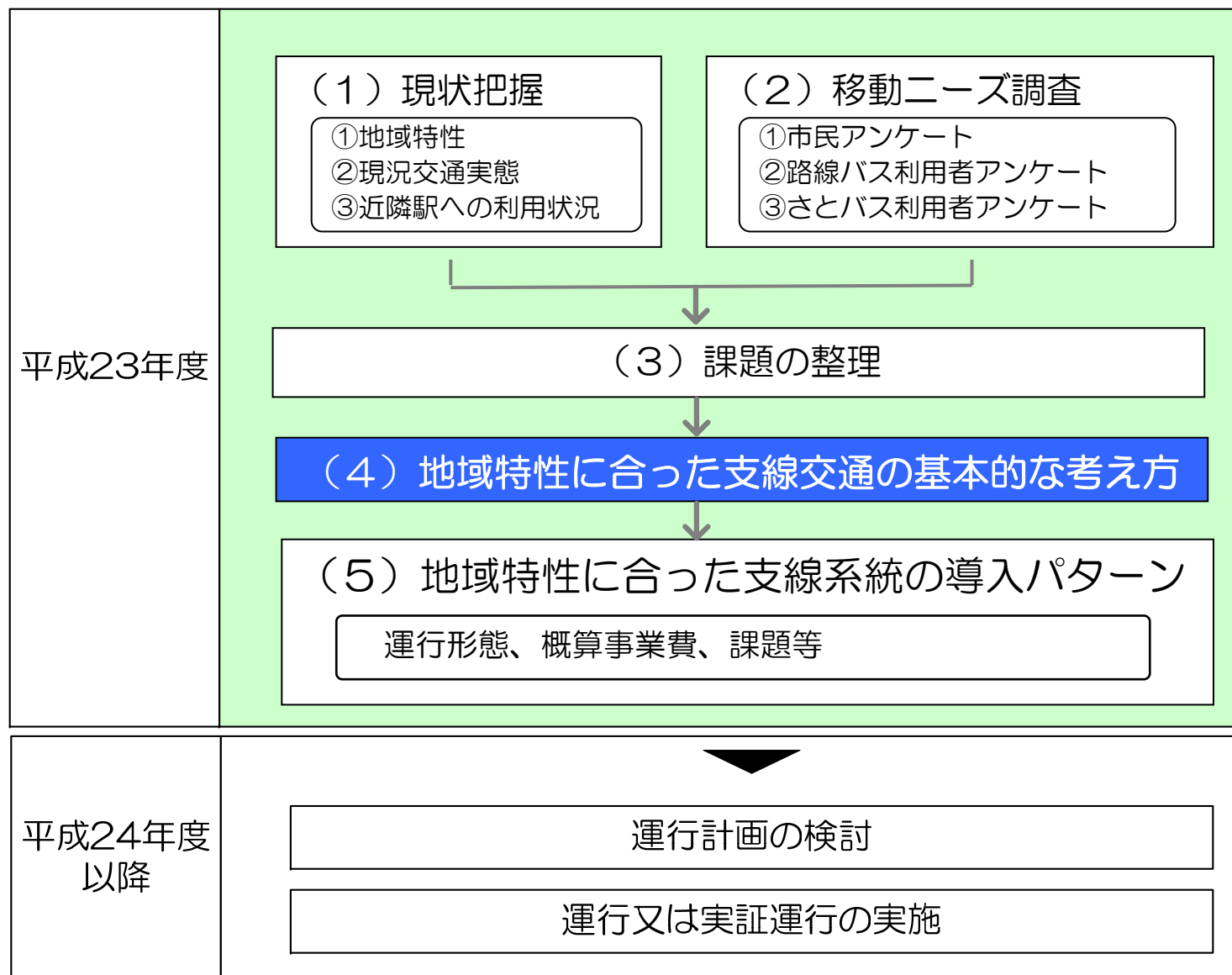
平成23年度 富里市地域公共交通会議(第4回)



地域特性に合った支線交通の基本的な考え方



本日の会議の進め方





(富里市地域公共交通会議の今後の予定)

第1回 (H23.6月20日)

【説明】 平成23年度の進め方

第2回 (H23.8月3日)

【議題】 移動ニーズ（市民、バス利用者アンケート）の実施方針

第3回 (H23.11月17日)

【議題】 アンケート結果・課題の整理

第4回 (H24.1月26日)

【議題】 地域特性に合った支線系統の基本的な考え方

第5回 (H24.3月予定)

【議題】 地域特性に合った支線系統の導入パターン
平成24年度の進め方案



地域特性に合った支線交通の基本的な考え方



前回会議の検討経緯

地域公共交通の課題 (第3回会議資料より)

- 地域の特性を考慮した公共交通不便地区の解消（路線バス停から380m、支線系統のバス停から150mを超える地域への対応）
- 高齢者等の車を自由に使えない人の移動の不便さの解消
- これまでバスを使ったことのない人の利用促進
- 今バスを使っている人の満足度の強化



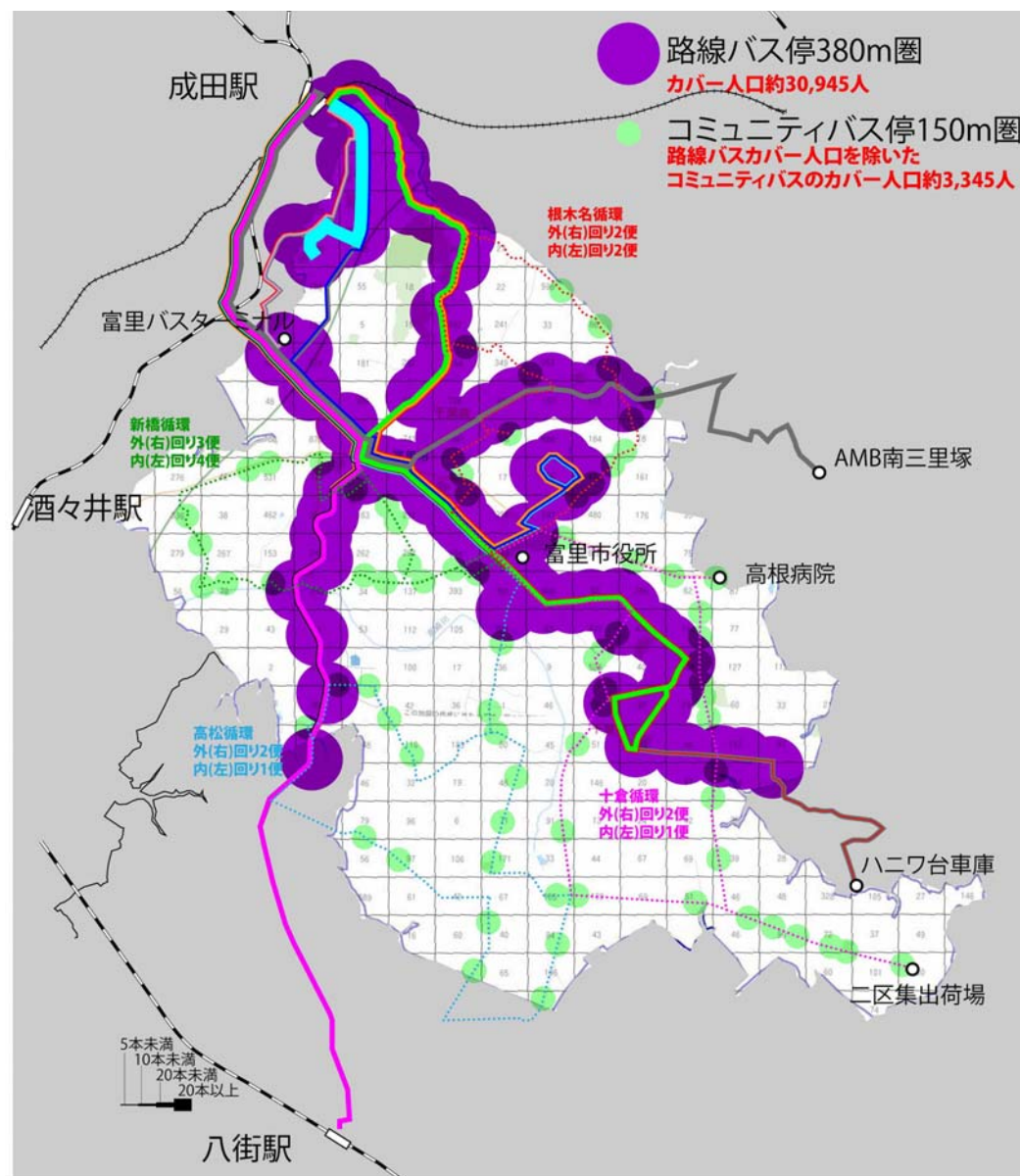
現在のバス停からの徒歩圏内人口

バス停からの徒歩圏内人口	路線バス	30,945人
	さとバス	3,345人
	計（A）	34,290人
全市人口（B）		51,370人
徒歩圏内カバー率（B/A）		66.8%

人口：平成17年国勢調査

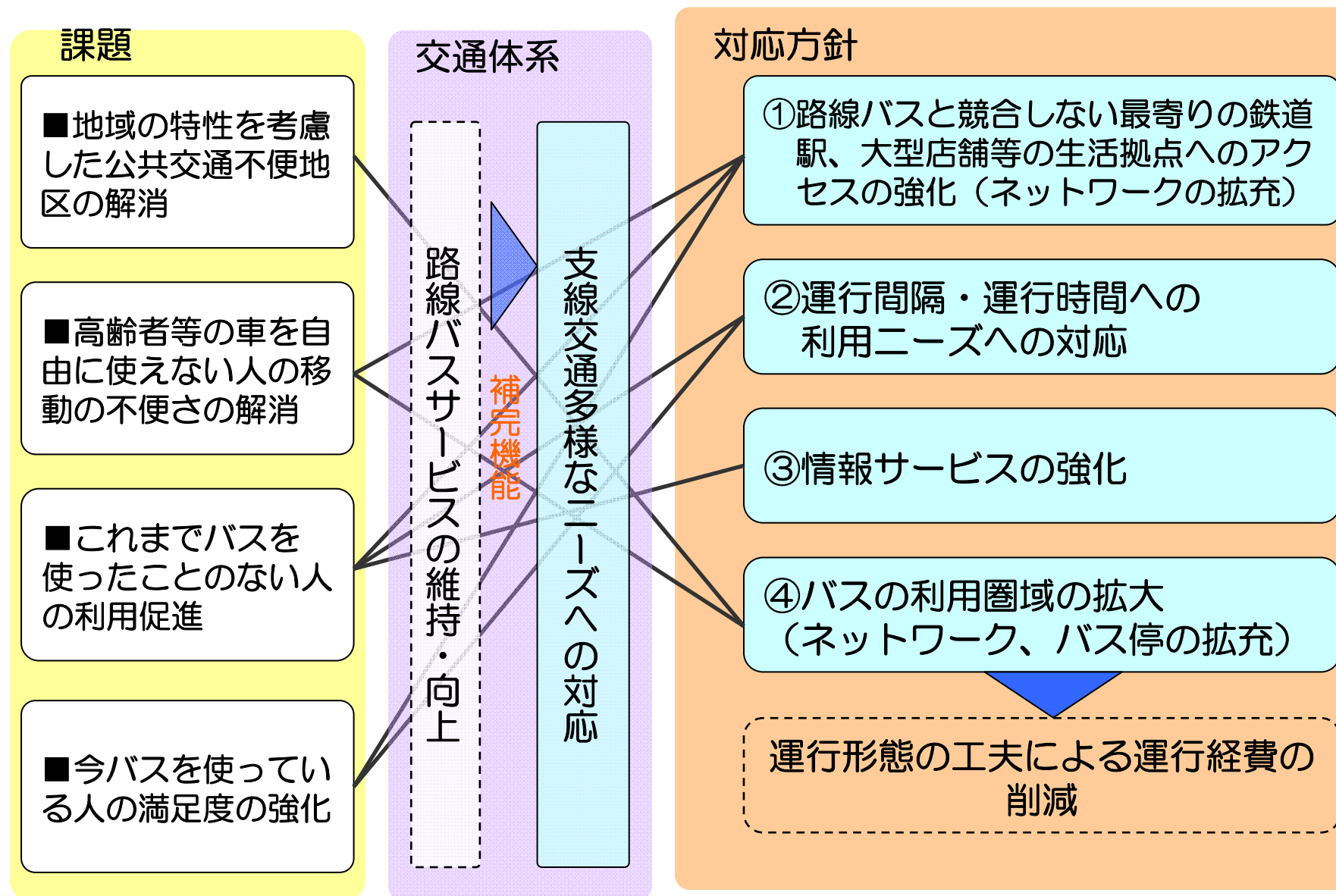
※）路線バスのバス停からの徒歩圏は利用者アンケートにより380m、さとバスは150m、その違いは運行本数や駅に接続していないなどから、さとバスは高齢者を主体に利用されているためだと考えられる。

なお、最新値の平成22年のメッシュデータが公表されていないことから、平成17年値を用いている。平成22年の人口は51,087人であり283人減少しているが、目標設定においては影響がないと判断。





地域公共交通の課題に対する支線交通の対応方針（案）



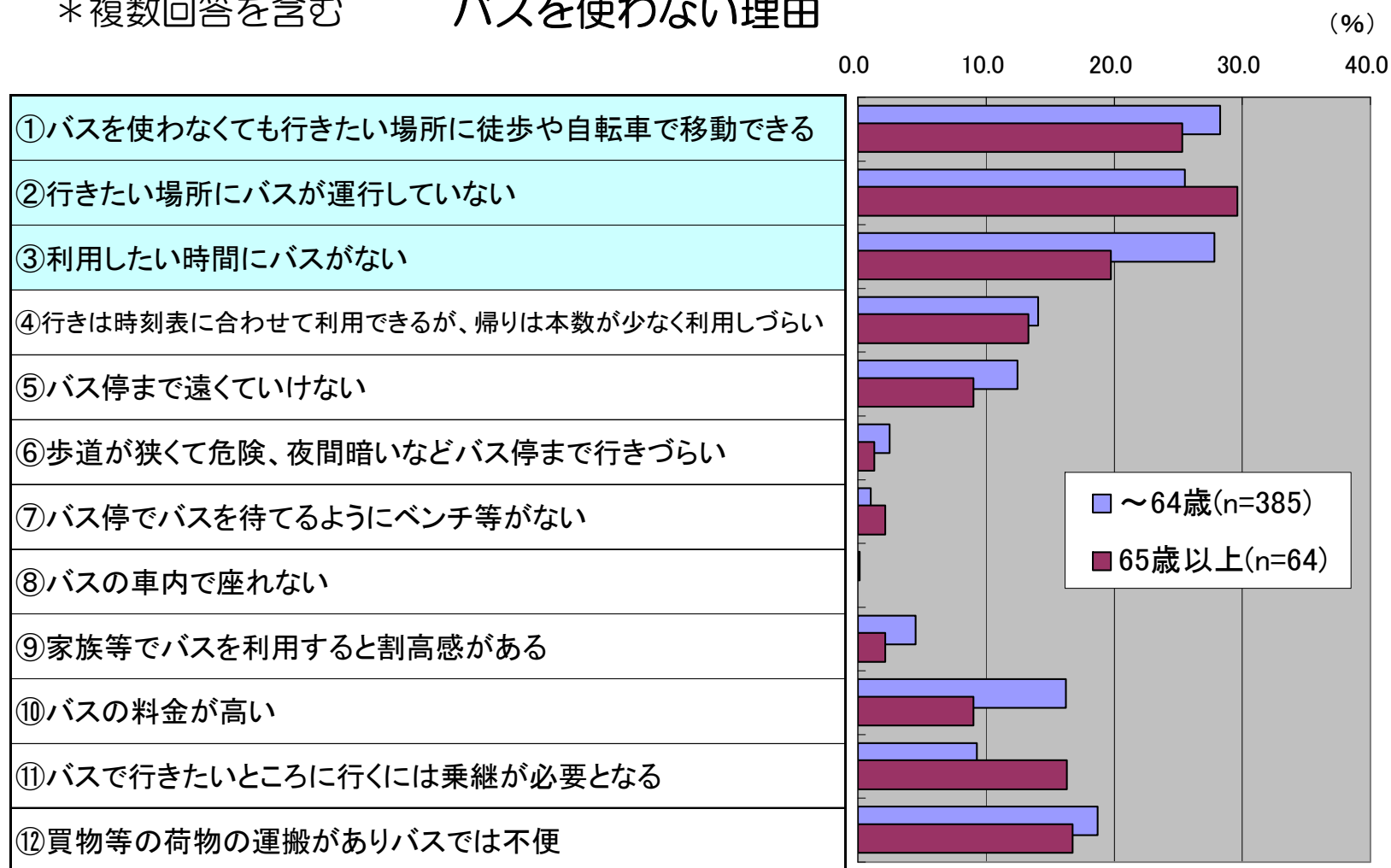


■これまでバスを使ったことのない人の利用促進について

●利用者のニーズに合わせたバスルートや運行時間の変更が必要

* 複数回答を含む

バスを使わない理由



資料：富里市地域公共交通に関する市民アンケート

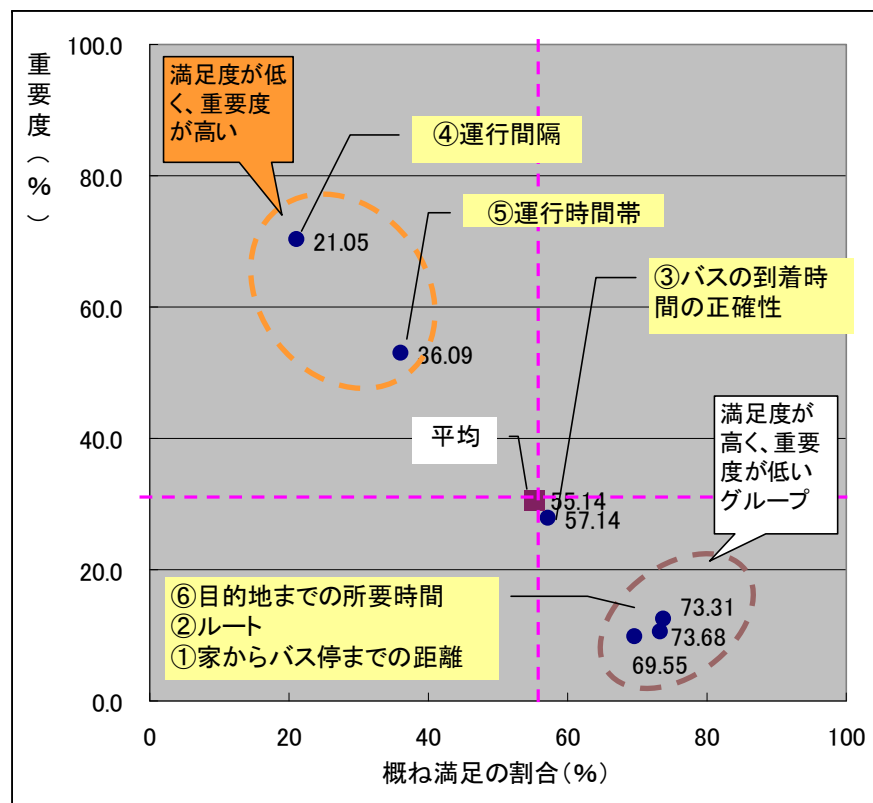


■バスを使っている人の満足度を高めることについて

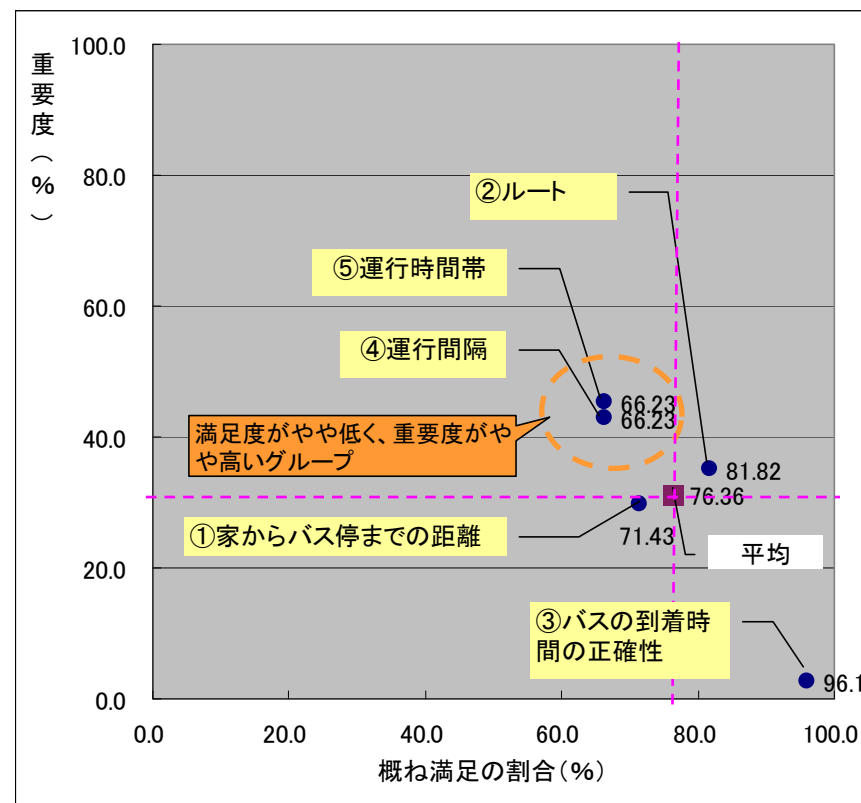
- 「運行間隔」(本数)と「運行時間帯」の変更が必要

バスを使っている人の満足度

路線バス (n=288)



さとバス (n=77)



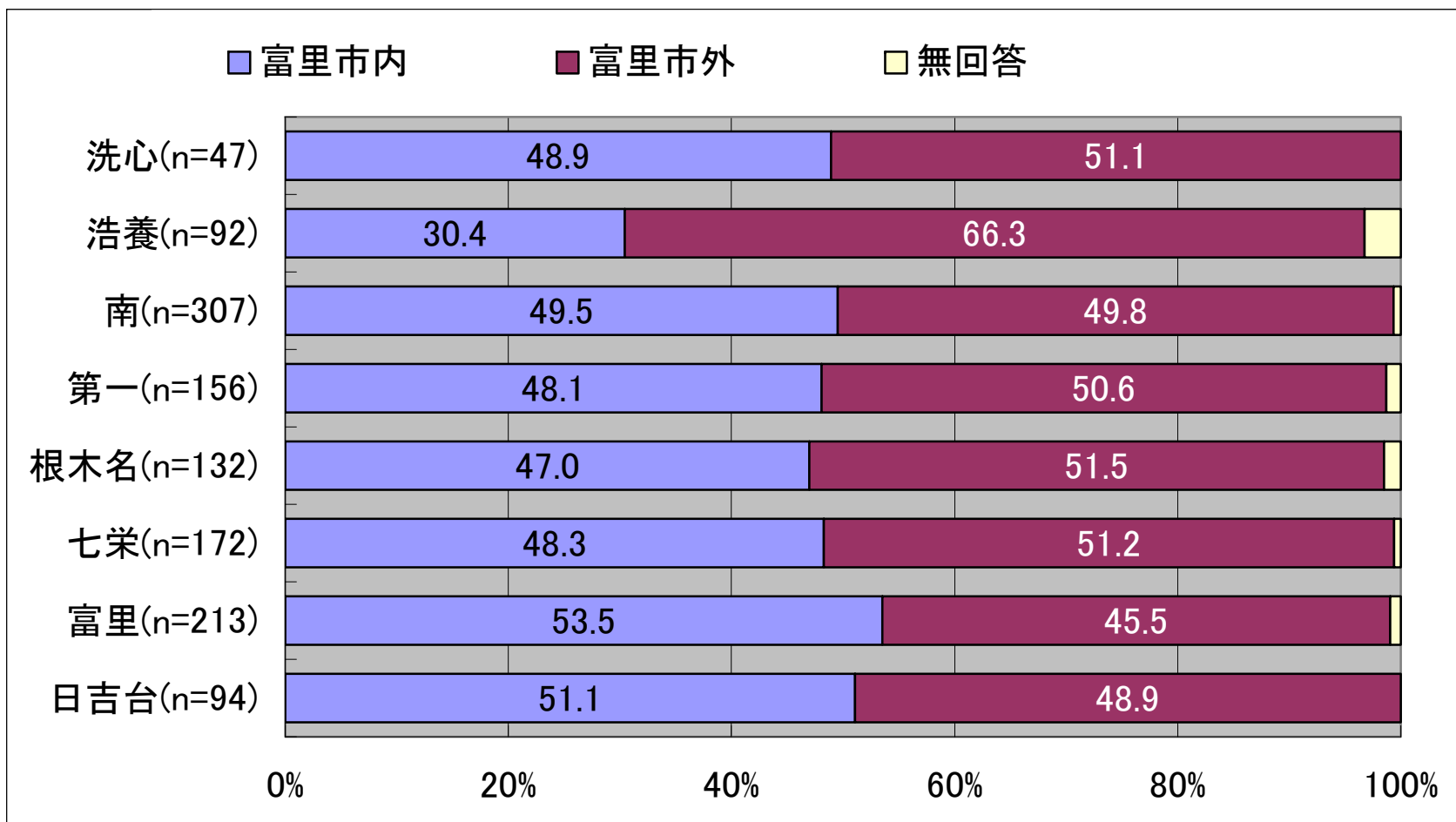
資料：路線バス、さとバス利用者アンケート



■最寄りの鉄道駅、大型店舗等の生活拠点へのアクセスの強化について

●市民の交通流動は市外への移動が概ね半数

【平日】

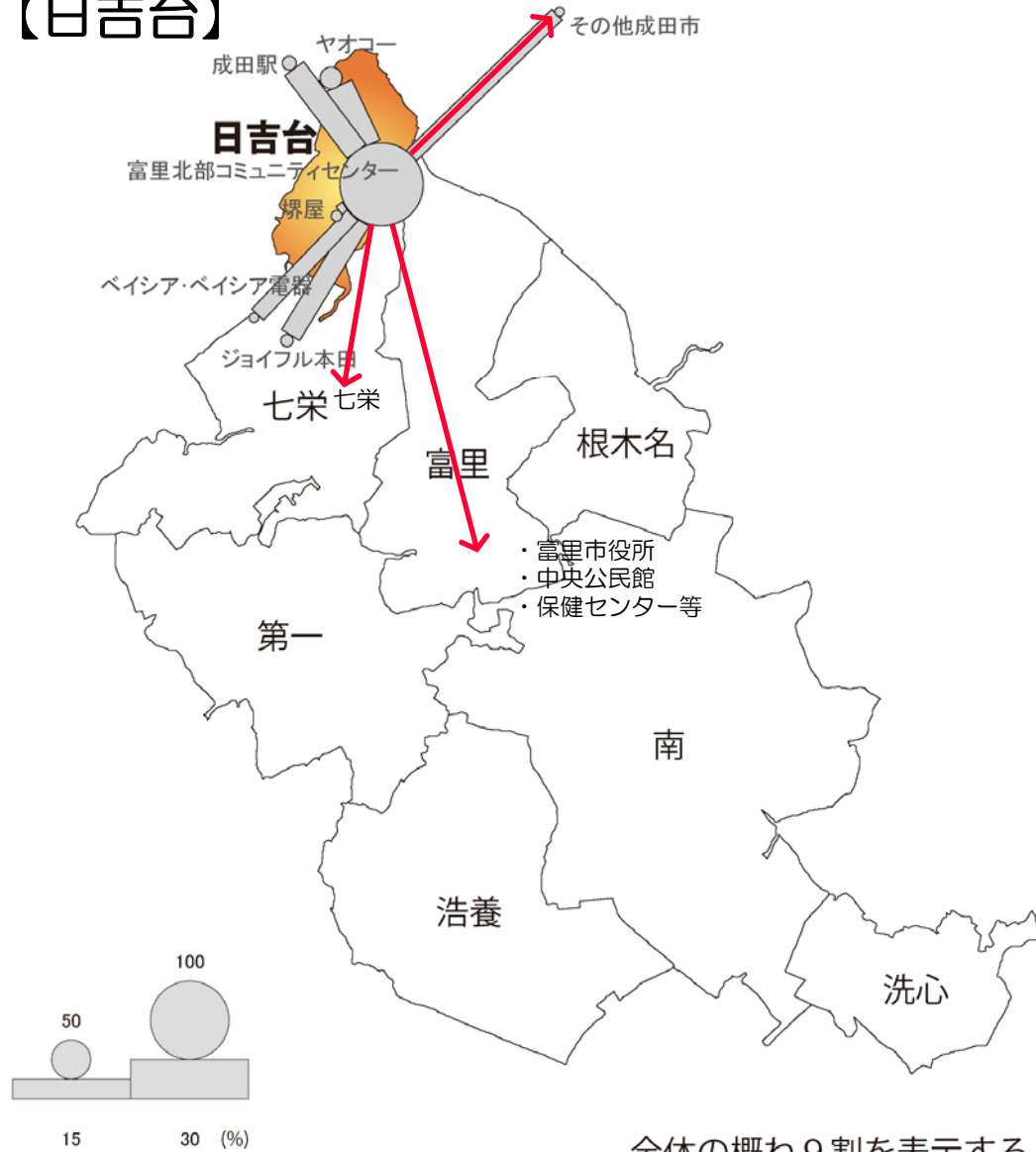


資料：富里市地域公共交通に関する市民アンケート



■日常的に行く主な施設とバスで利用したい施設について

【日吉台】



日常的に行く主な施設

回答者数: 94 人

施設名	人	割合 (%)
ヤオコー	25	27
成田駅	17	18
ジョイフル本田	15	16
堺屋	12	13
ベシヤ・ベシヤ電器	11	12
その他成田市	10	11
富里北部コミュニティセンター	8	9

※複数回答あり

→ バスで行きたい主な施設
バスを利用しない理由として
行きたい場所にバスが運行し
ていない等回答した人

回答者数: 16 人

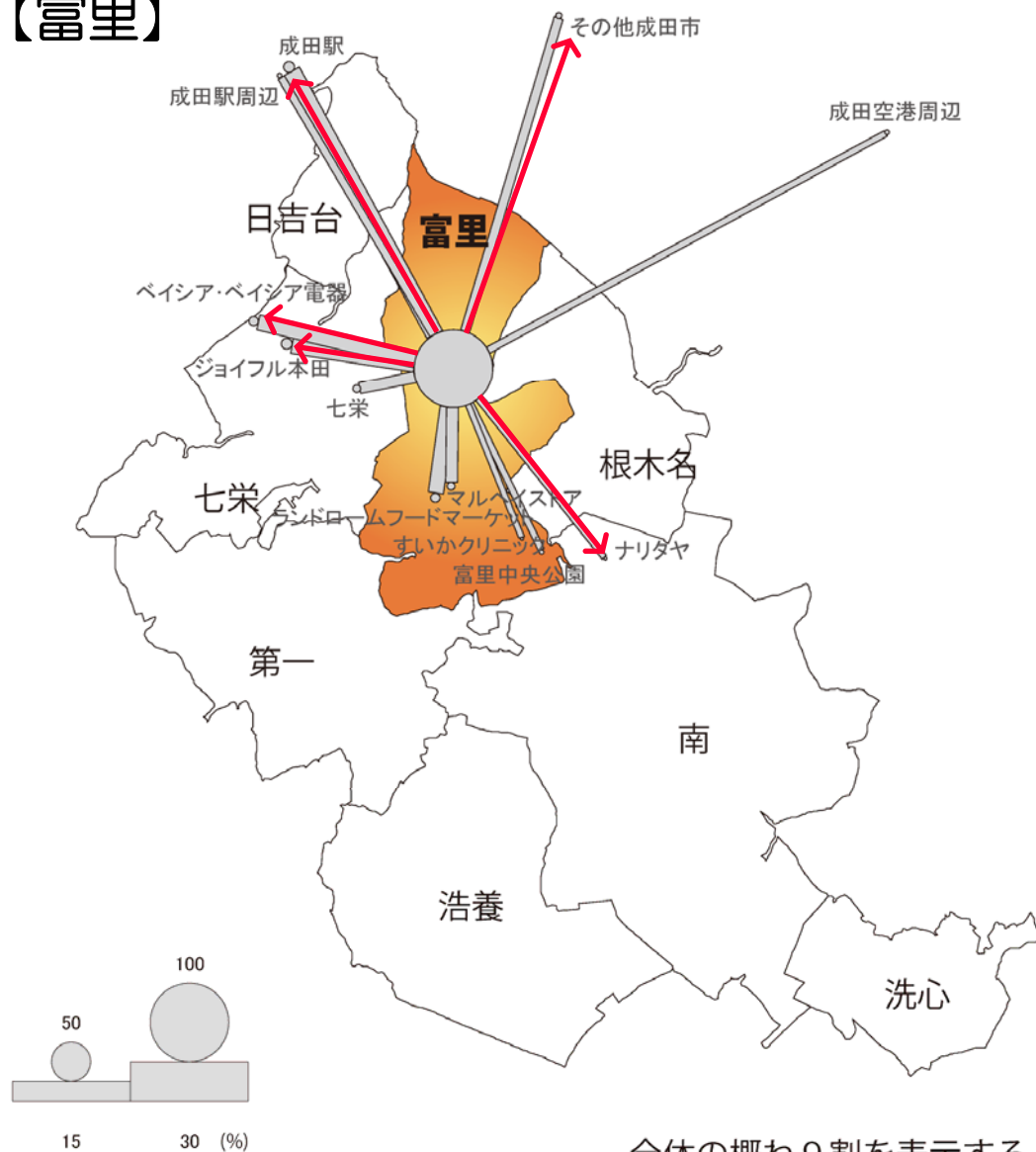
施設名	人	割合 (%)
富里市役所	4	25
その他成田市	3	19
保健センター	2	13
中央公民館	2	13
七栄	2	13

※複数回答あり

資料：富里市地域公共交通に関する市民アンケート



【富里】



日常的に行く主な施設

回答者数： 213 人

施設名	人	割合 (%)
ジョイフル本田	30	14
成田駅	27	13
ベシヤ・ベシヤ電器	26	12
ランドロームフードマーケット	25	12
マルヘイストア	19	9
七栄	19	9
その他成田市	15	7
成田駅周辺	12	6
富里中央公園	11	5
成田空港周辺	10	5
ナリタヤ	9	4
すいかクリニック	8	4

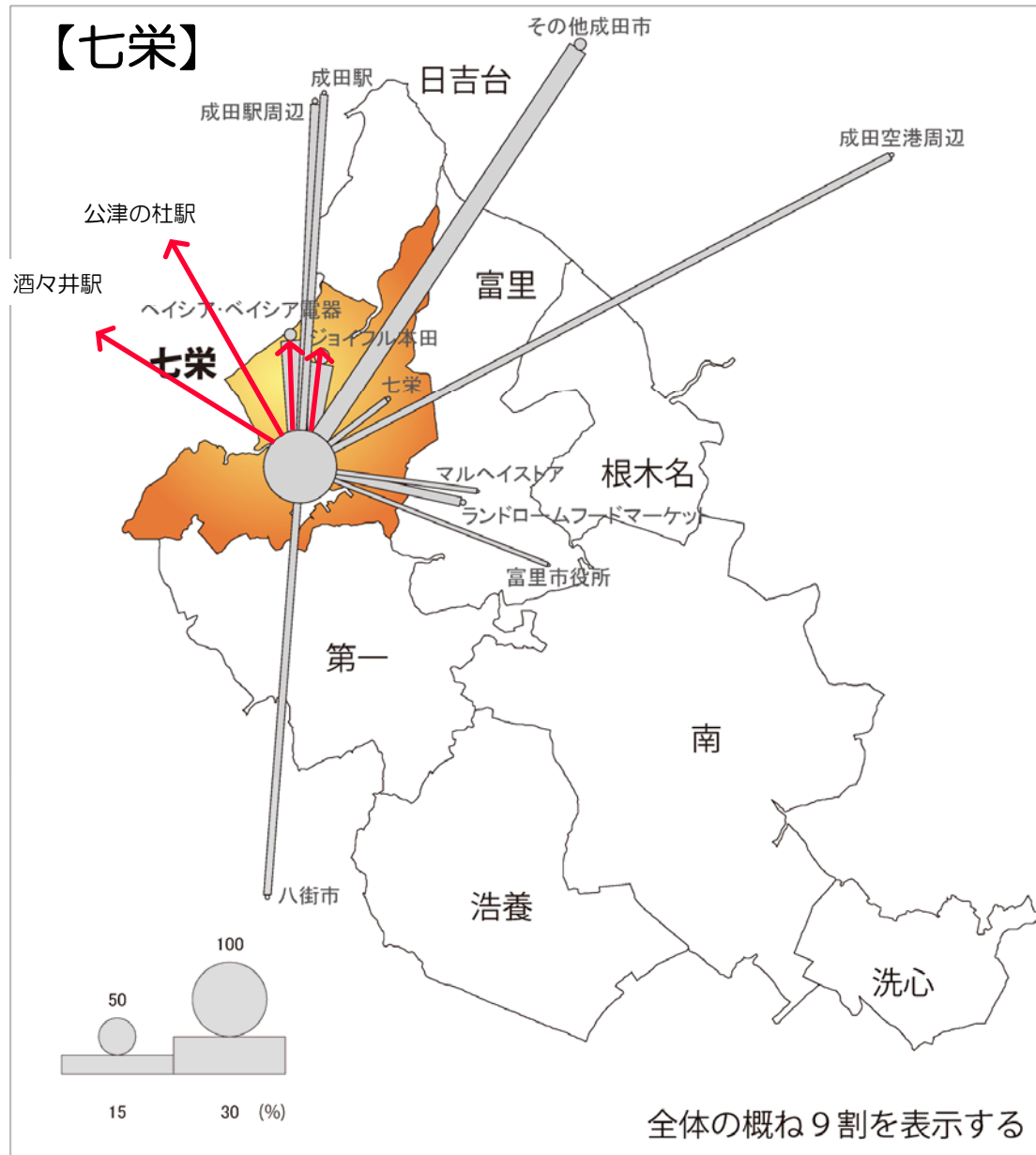
※複数回答あり

→ バスで行きたい主な施設
バスを利用しない理由として
行きたい場所にバスが運行して
いない等回答した人

回答者数： 36 人

施設名	人	割合 (%)
ジョイフル本田	9	25
成田駅	9	25
その他成田市	7	19
ベシヤ・ベシヤ電器	6	17
ナリタヤ	4	11

※複数回答あり



日常的に行く主な施設

回答者数: 172 人

施設名	人	割合 (%)
ジョイフル本田	34	20
ベイシア・ベイシア電器	28	16
その他成田市	26	15
成田駅周辺	13	8
ランドロームフードマーケット	12	7
成田駅	11	6
成田空港周辺	11	6
八街市	10	6
七栄	9	5
富里市役所	7	4
マルヘイストア	7	4

※複数回答あり

→ バスを利用しない理由として
行きたい場所にバスが運行して
いないと回答した人のバス
で行きたい主な施設

回答者数: 28 人

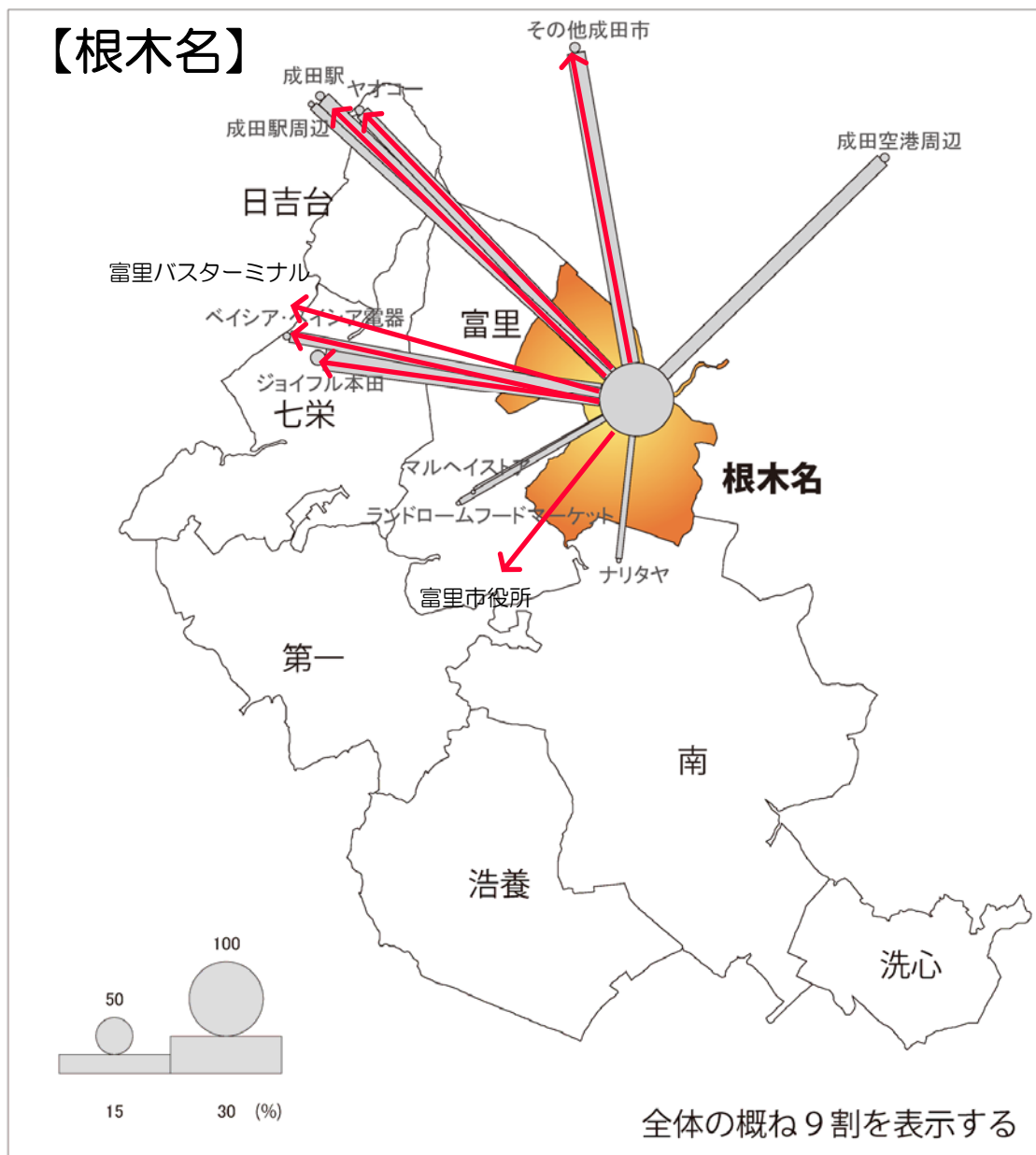
施設名	人	割合 (%)
ジョイフル本田	6	21
酒々井駅	6	21
ベイシア・ベイシア電器	4	14
公津の杜駅	3	11

※複数回答あり

資料：富里市地域公共交通に関する市民アンケート



【根木名】



日常的に行く主な施設

回答者数: 132 人

施設名	人	割合 (%)
ジョイフル本田	25	19
その他成田市	18	14
成田駅	16	12
成田空港周辺	15	11
ヤオコー	14	11
ペイシア・ペイシア電器	12	9
成田駅周辺	9	7
マルヘイストア	8	6
ナリタヤ	6	5
ランドロームフードマーケット	6	5

※複数回答あり

→ バスで行きたい主な施設
バスを利用しない理由として
行きたい場所にバスが運行して
いない等回答した人

回答者数: 52 人

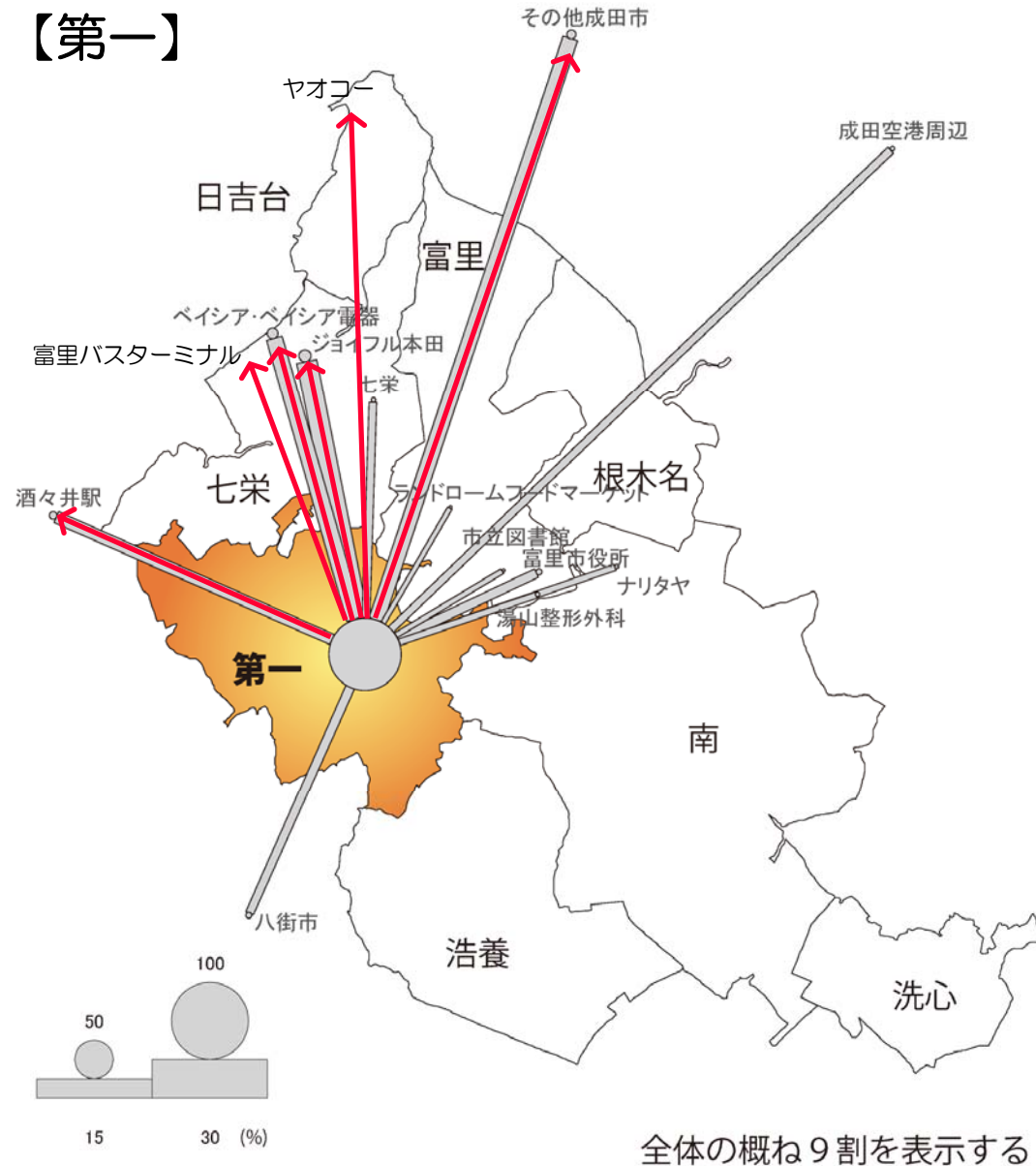
施設名	人	割合 (%)
成田駅	15	29
ジョイフル本田	14	27
ペイシア・ペイシア電器	14	27
その他成田市	12	23
富里バスターミナル	10	19
ヤオコー	8	15
富里市役所	5	10

※複数回答あり

資料：富里市地域公共交通に関する市民アンケート



【第一】



日常的に行く主な施設

回答者数: 156 人

施設名	人	割合 (%)
ジョイフル本田	25	16
ベイシア・ベイシア電器	21	13
その他成田市	18	12
酒々井駅	14	9
富里市役所	11	7
八街市	11	7
七栄	9	6
成田空港周辺	9	6
湯山整形外科	8	5
ナリタヤ	8	5
市立図書館	7	4
ランドロームフードマーケット	7	4

※複数回答あり

→ バスで行きたい主な施設
バスを利用しない理由として
行きたい場所にバスが運行し
ていない等回答した人

回答者数: 71 人

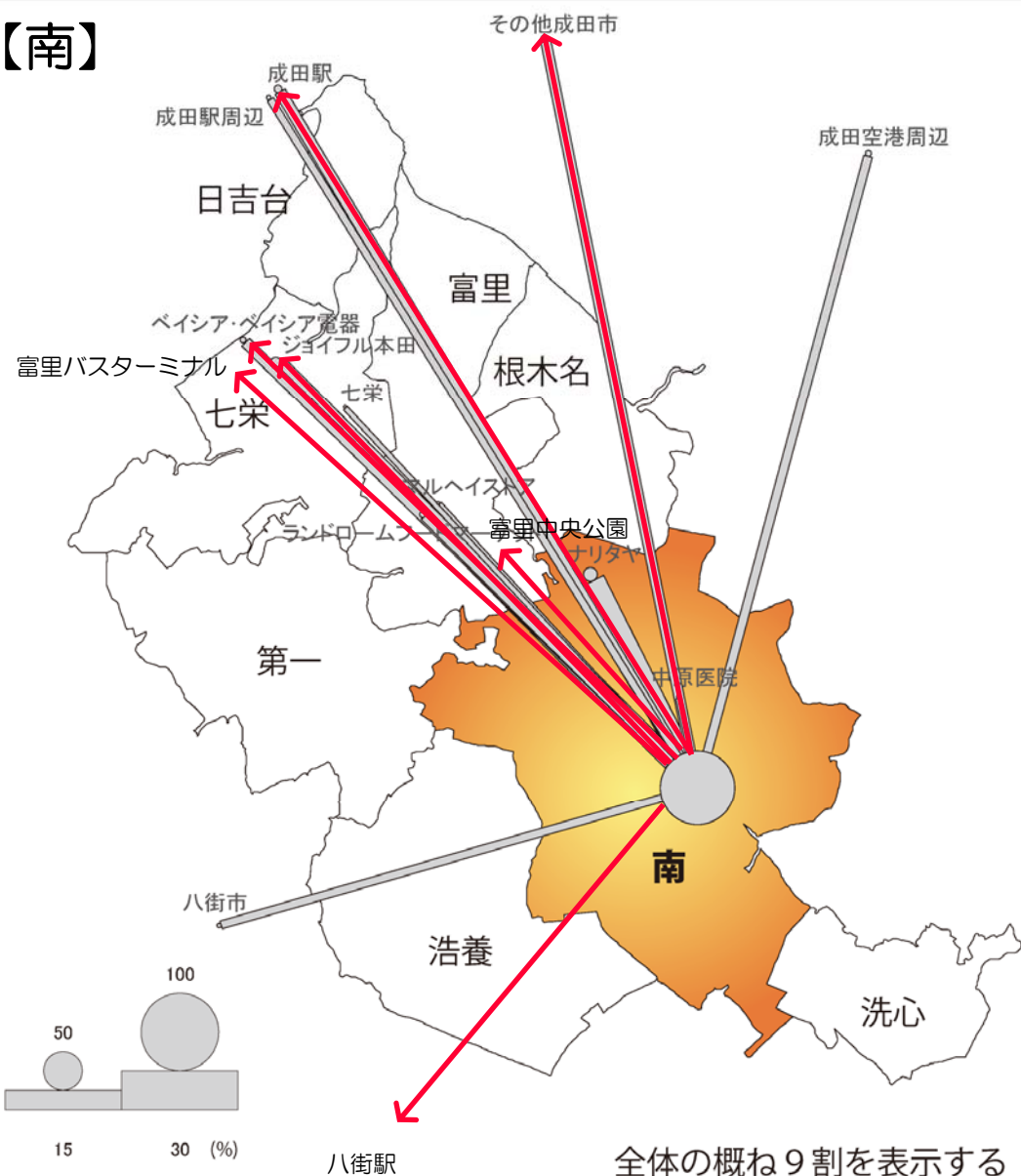
施設名	人	割合 (%)
酒々井駅	25	35
ジョイフル本田	13	18
その他成田市	9	13
ヤオコー	7	10
富里バスターミナル	6	8
ベイシア・ベイシア電器	6	8

※複数回答あり

資料：富里市地域公共交通に関する市民アンケート



【南】



日常的に行く主な施設

回答者数： 307 人

施設名	人	割合 (%)
ナリタヤ	55	18
ジョイフル本田	43	14
成田駅	27	9
ベイシア・ベイシア電器	25	8
その他成田市	24	8
ランドロームフードマーケット	23	7
成田空港周辺	23	7
八街市	18	6
成田駅周辺	17	6
中原医院	13	4
マルヘイストア	13	4
七栄	13	4

※複数回答あり

バスで行きたい主な施設

バスを利用しない理由として
いきたい場所にバスが運行して
いない等回答した人

回答者数： 97 人

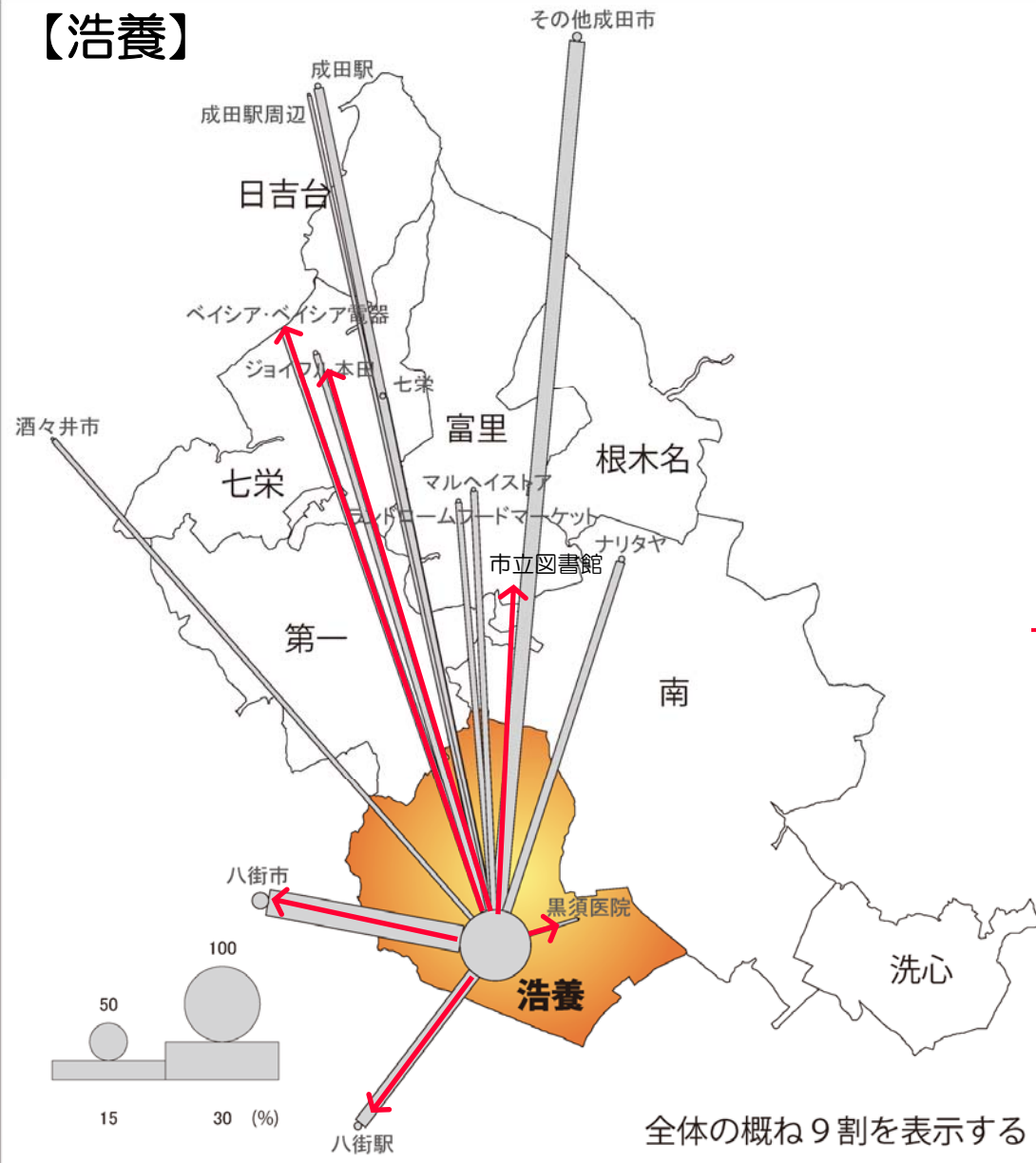
施設名	人	割合 (%)
成田駅	21	22
その他成田市	16	16
ジョイフル本田	11	11
八街駅	11	11
富里バスターミナル	9	9
ベイシア・ベイシア電器	6	6
富里中央公園	4	4

※複数回答あり

資料：富里市地域公共交通に関する市民アンケート



【浩養】



資料：富里市地域公共交通に関する市民アンケート

日常的に行く主な施設

回答者数： 92 人

施設名	人	割合 (%)
八街市	19	21
その他成田市	11	12
八街駅	9	10
ナリタヤ	6	7
七栄	6	7
成田駅	6	7
ジョイフル本田	5	5
ベシヤ・ベシヤ電器	5	5
マルヘイストア	5	5
ランドロームフードマーケット	5	5
酒々井市	4	4
成田駅周辺	3	3
黒須医院	2	2

※複数回答あり

→ バスで行きたい主な施設
バスを利用しない理由として
行きたい場所にバスが運行して
いない等回答した人

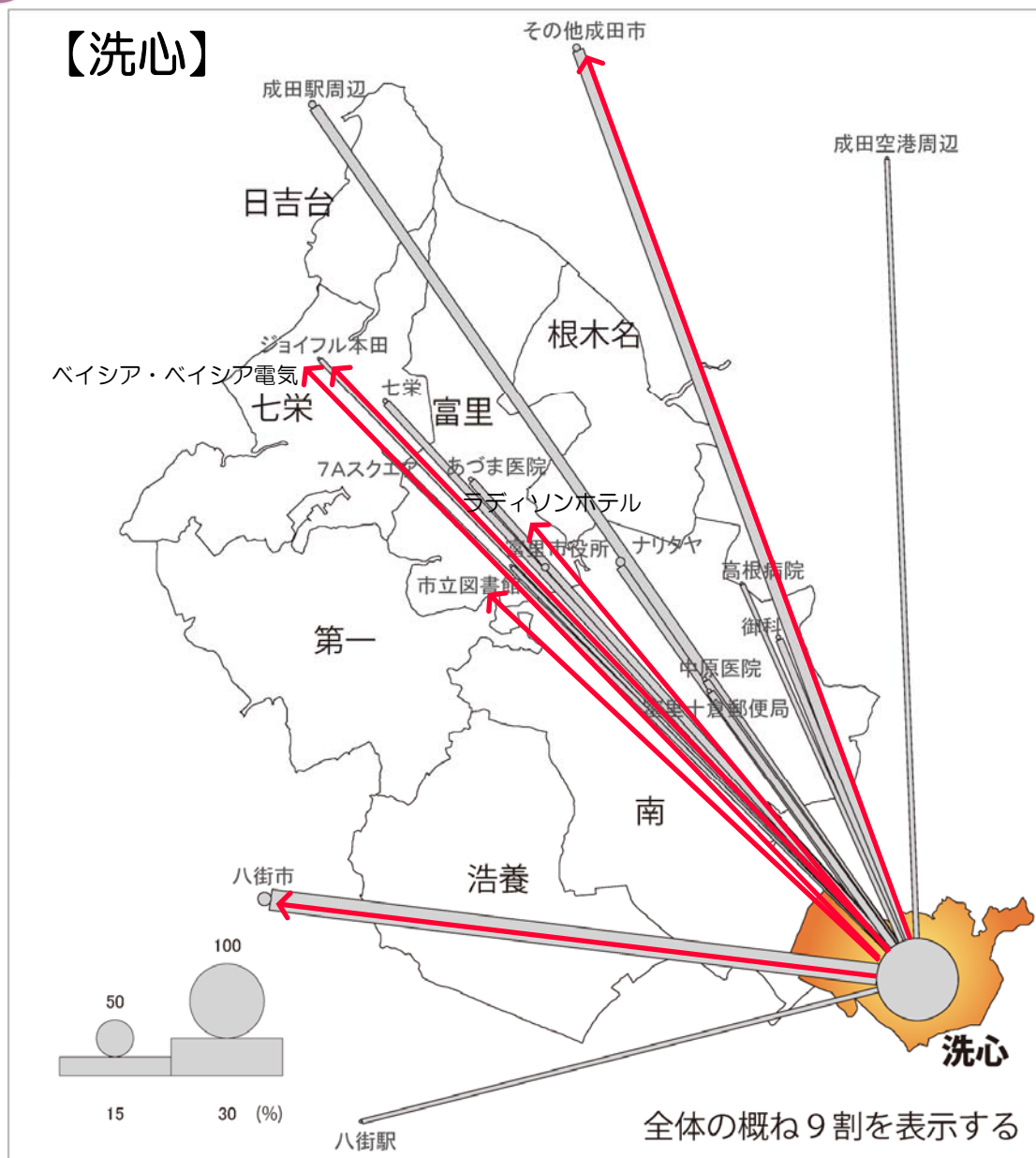
回答者数： 25 人

施設名	人	割合 (%)
八街駅	6	24
ジョイフル本田	4	16
ベシヤ・ベシヤ電器	4	16
黒須医院	3	12
市立図書館	3	12
八街市	3	12

※複数回答あり



【洗心】



資料：富里市地域公共交通に関する市民アンケート

日常的に行く主な施設

回答者数： 47 人

施設名	人	割合 (%)
八街市	8	17
ナリタヤ	5	11
富里市役所	4	9
成田駅周辺	4	9
その他成田市	4	9
あづま医院	3	6
中原医院	3	6
富里十倉郵便局	3	6
七栄	3	6
御科	3	6
高根病院	2	4
市立図書館	2	4
ジョイフル本田	2	4
7Aスクエア	2	4
八街駅	2	4
成田空港周辺	2	4

※複数回答あり

→ バスで行きたい主な施設
バスを利用しない理由として
行きたい場所にバスが運行して
いない等回答した人

回答者数： 8 人

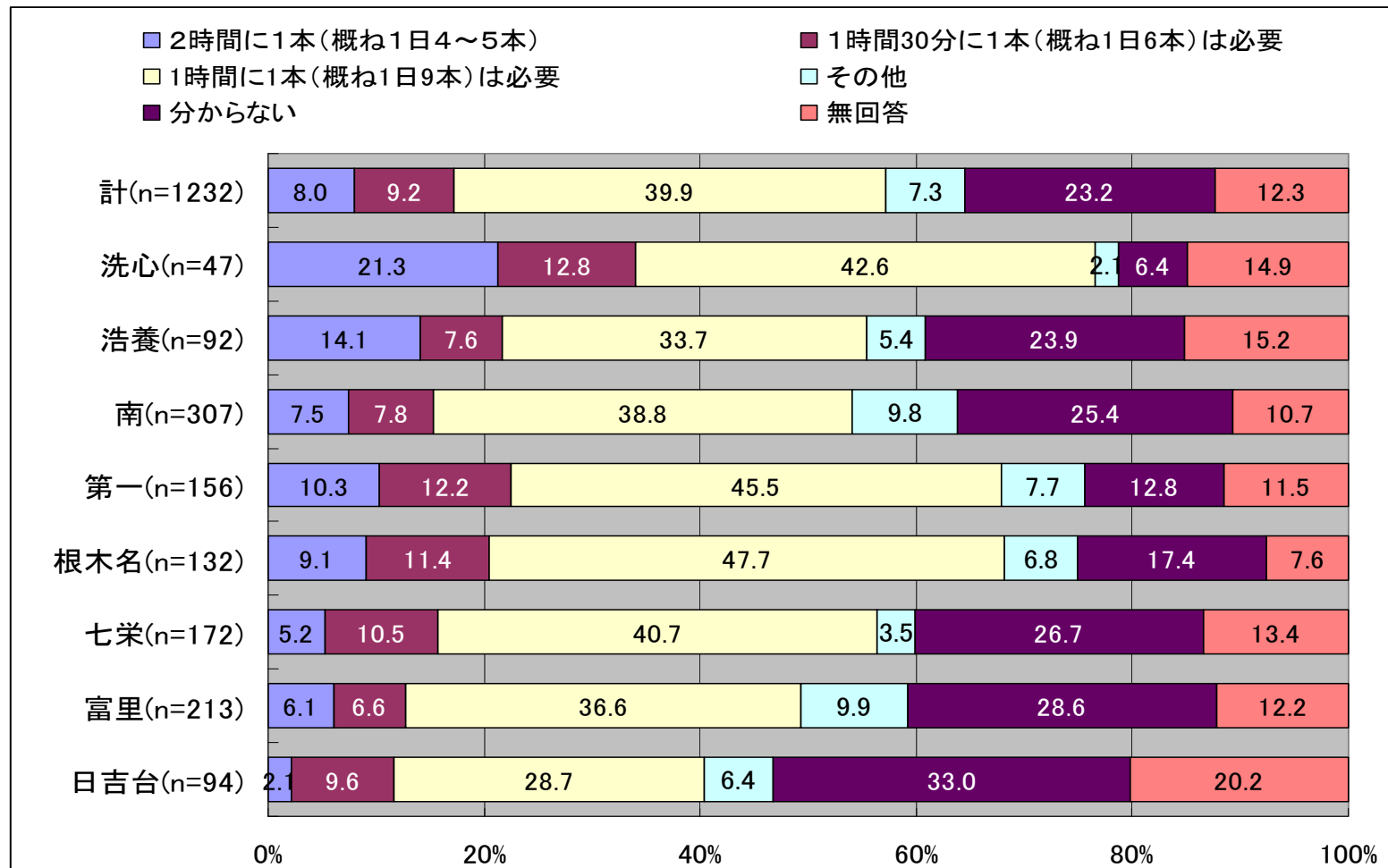
施設名	人	割合 (%)
ジョイフル本田	5	63
その他成田市	5	63
八街市	4	50
市立図書館	3	38
ベシア・ベシア電器	3	38
ラディソンホテル	3	38

※複数回答あり



■運行間隔・運行時間への利用ニーズへの対応

●移動に支障をきたさない程度に必要な運行本数は
1時間に1本に対する意向が強い

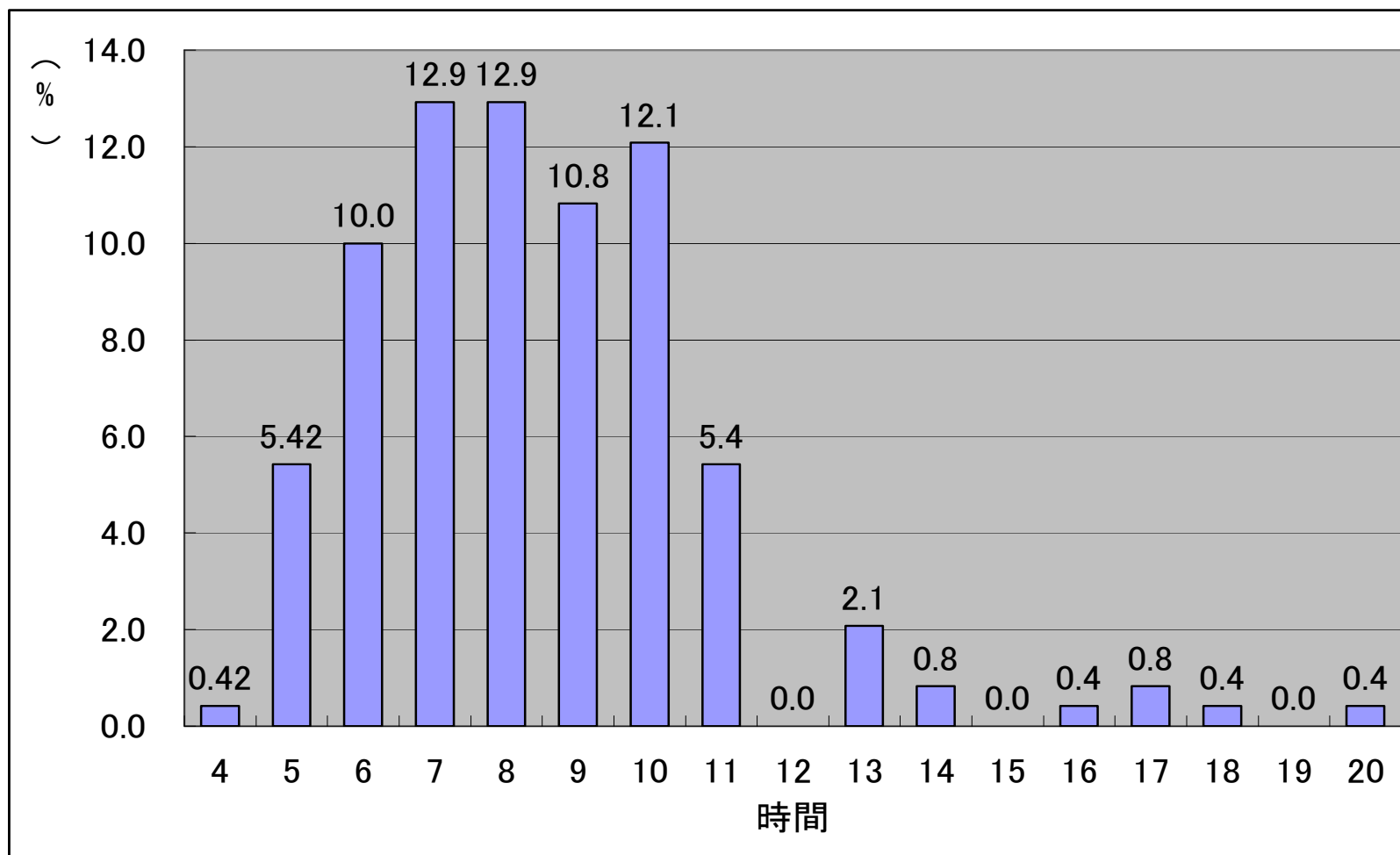


資料：富里市地域公共交通に関する市民アンケート



●行きの時間でバスが充実してほしい時間帯は
通勤時間帯と午前10時が多い

n=240

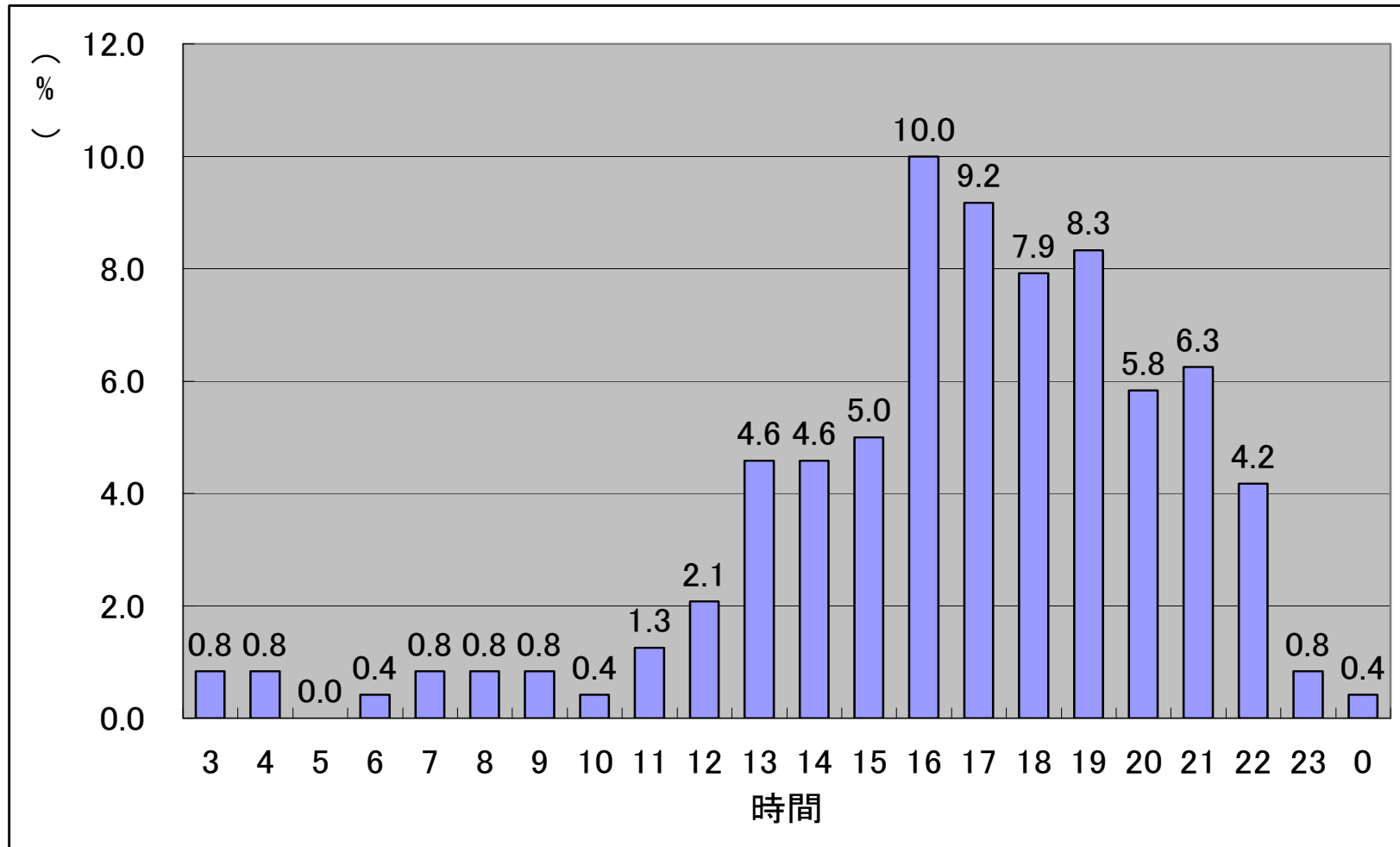


資料：富里市地域公共交通に関する市民アンケート



●帰りの時間でバスが充実してほしい時間帯は
通勤時間帯と午後16時、17時が多い

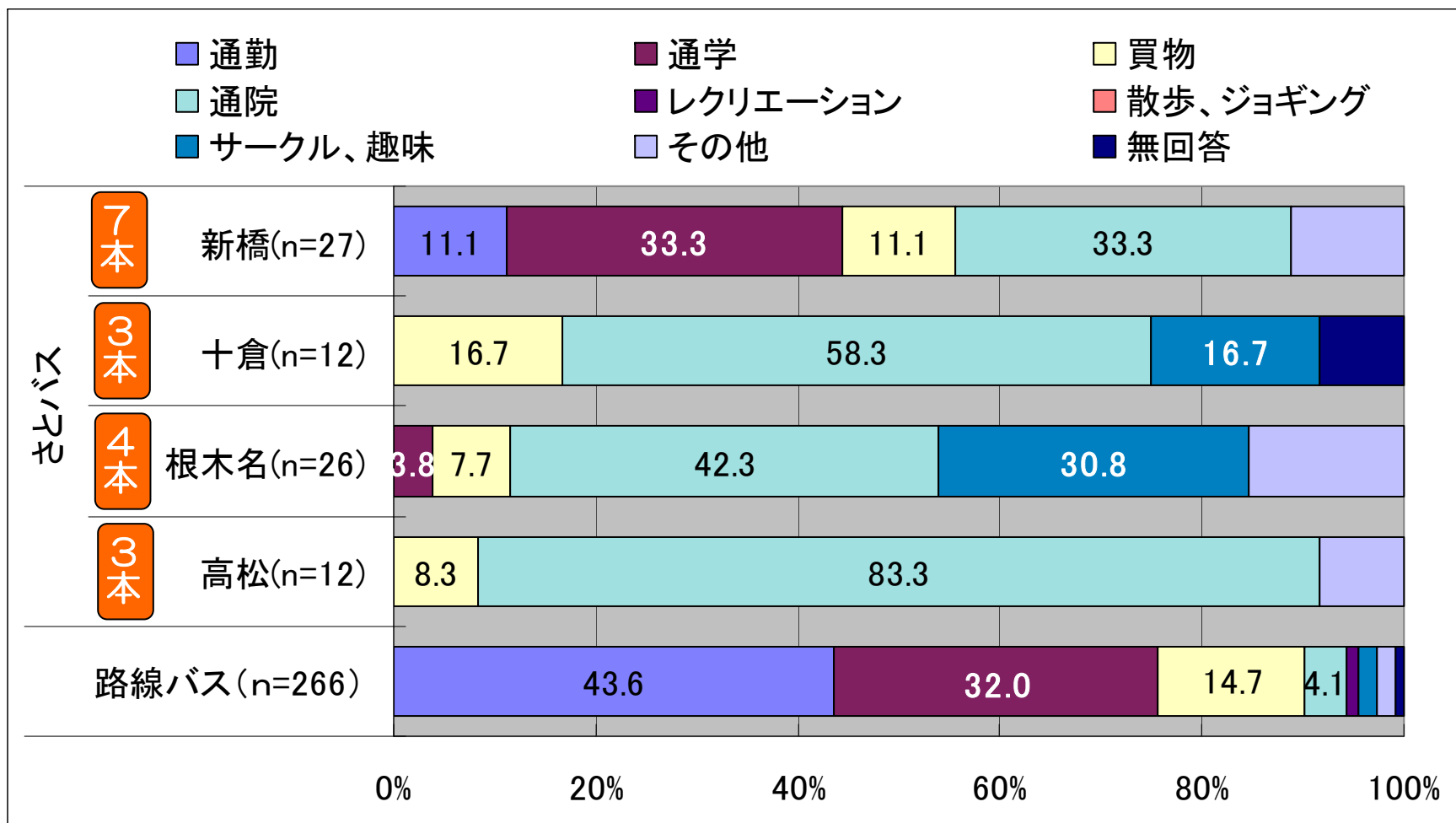
n=240



資料：富里市地域公共交通に関する市民アンケート



●一定の運行本数があれば、多目的に利用される



資料：路線バス、さとバス利用者アンケート



■想定される運行ケース別の利用意向

- 定時定路線において運賃が今よりも上がっても駅に乗り入れた場合の利用意向は高い（ケース5）
- 事前予約による運行（デマンド運行）への抵抗感は相対的に低い

今よりも運賃が上がっても運行サービスの向上に対する期待が高い

変更ケース		運行計画					
		事前予約	運行ルート	運行本数	路線バスへの乗継	バス停	運賃
さとバスの変更	ケース1	－	－	増便	－	－	－
	ケース2	－	駅なし変更	－	－	－	－
	ケース3	－	駅なし変更	増便	－	－	－
	ケース4	－	駅あり変更	－	－	－	距離帯運賃
	ケース5	－	駅あり変更	増便	－	－	距離帯運賃
	ケース6	－	－	－	乗継可	－	－
	ケース7	－	－	増便	乗継可	－	－
デマンド運行	ケース8	予約	－	増便	－	－	－
	ケース9	予約	駅なし変更	増便	－	フリー	－
	ケース10	予約	駅あり変更	増便	－	フリー	運賃UP



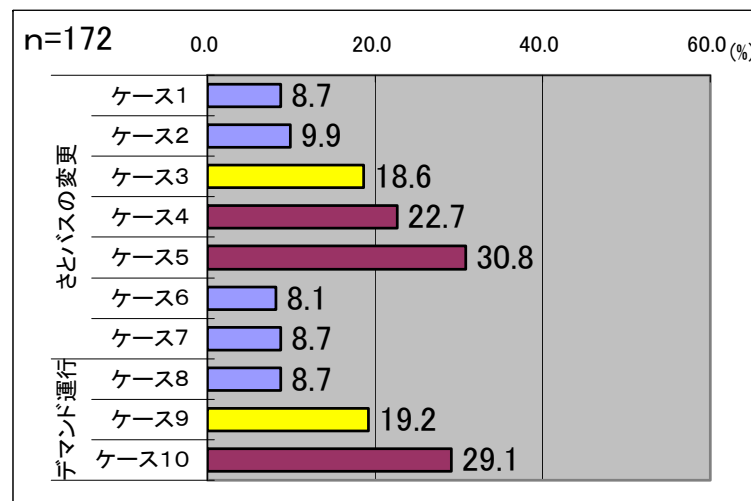
想定される運行ケース別の利用意向（1／2）

日吉台

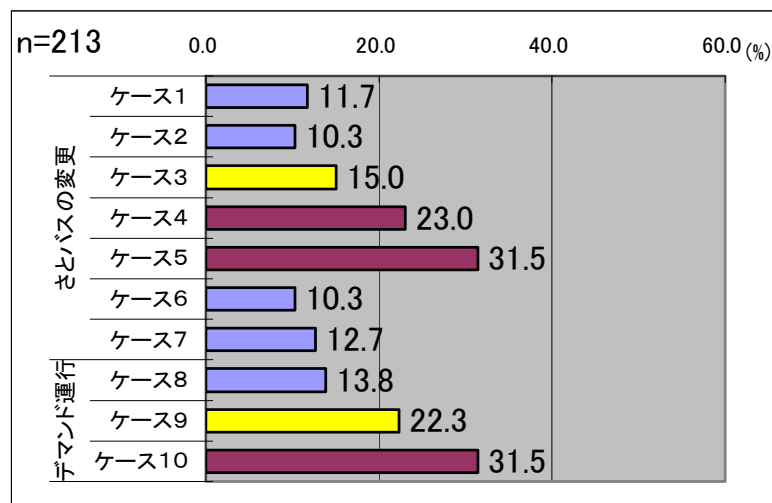
さとバスの運行ルート外

七栄

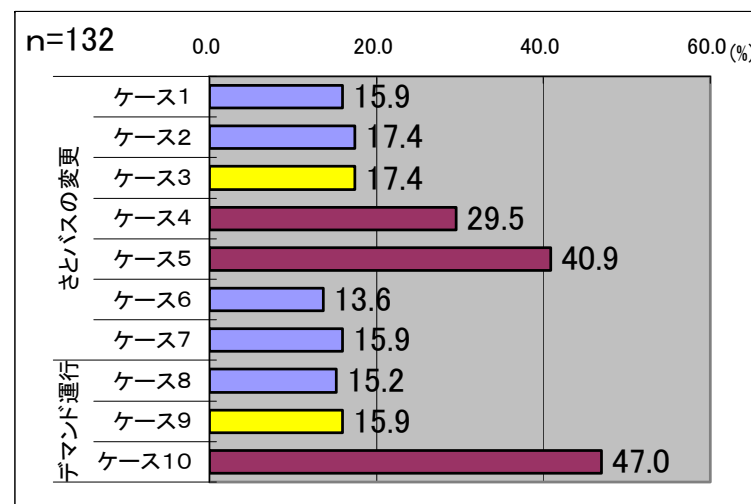
鉄道駅への接続あり
ルート変更＋増便



富里



根木名

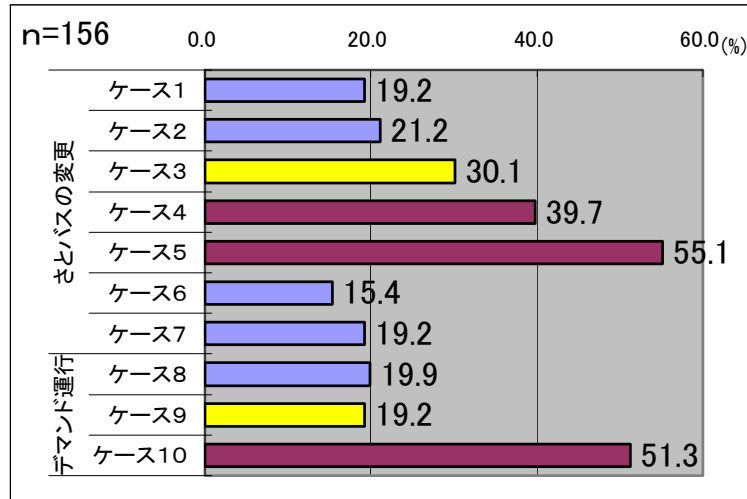


資料：富里市地域公共交通に関する市民アンケート

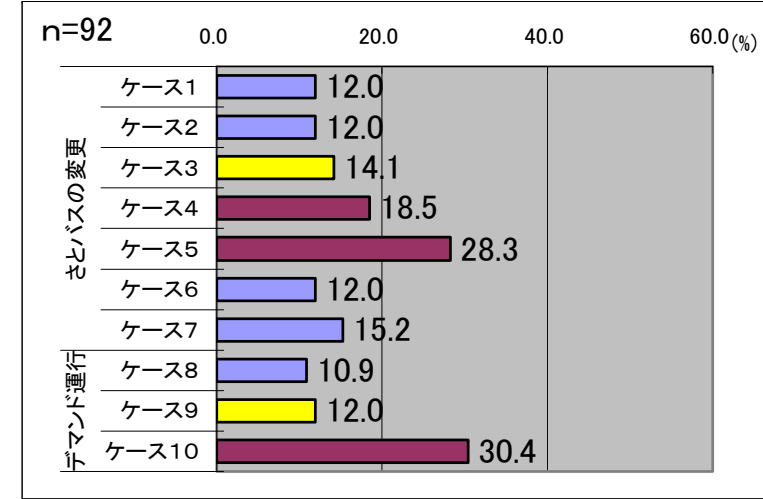


想定される運行ケース別の利用意向（2／2）

第一

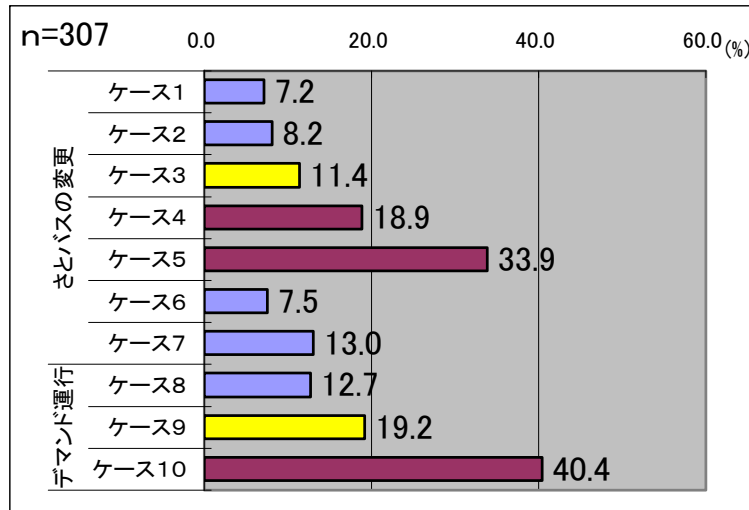


浩養

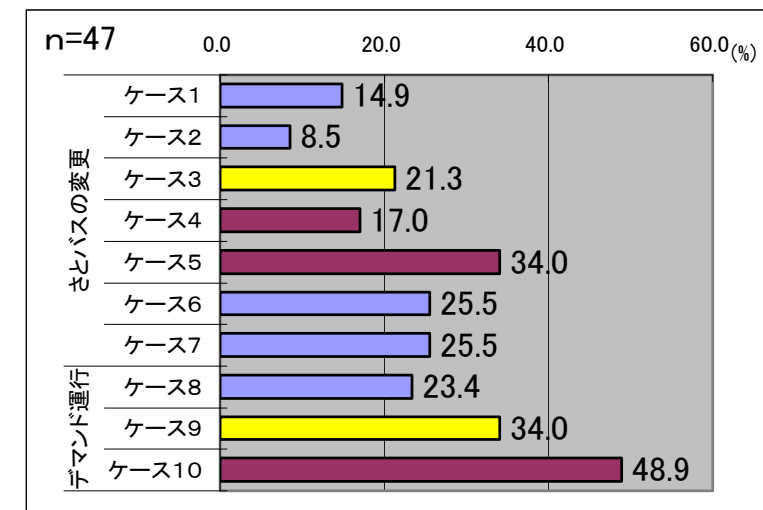


■ 鉄道駅への接続あり
■ ルート変更+増便

南



洗心



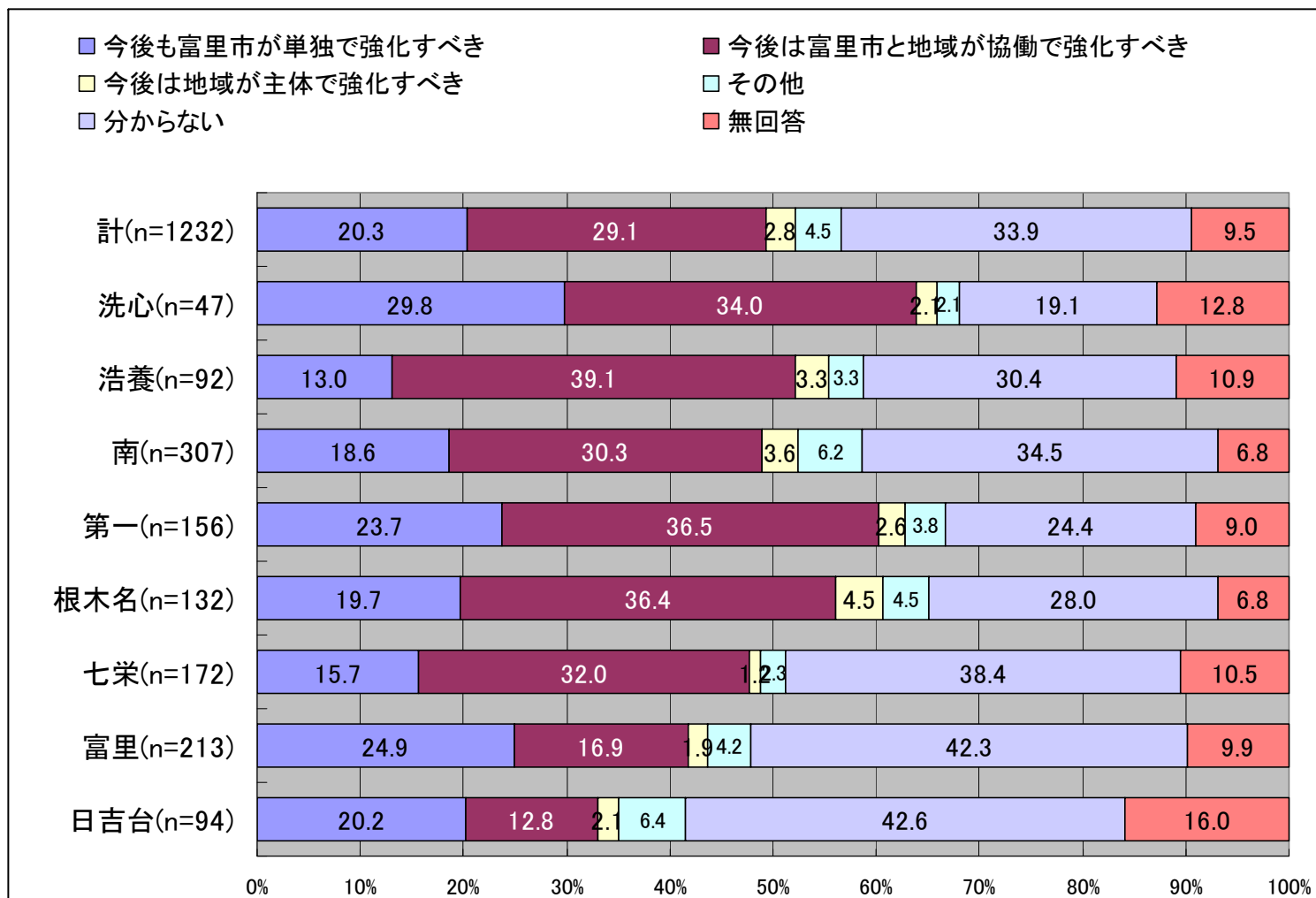
資料：富里市地域公共交通に関する市民アンケート



■支線交通の取り組み方

●今後も行政の役割は大きいものの、地域の協力意向もある

※) 地域の協力は単に運営等に携わるということだけではなく、積極的に利用を心がけるなども含まれる

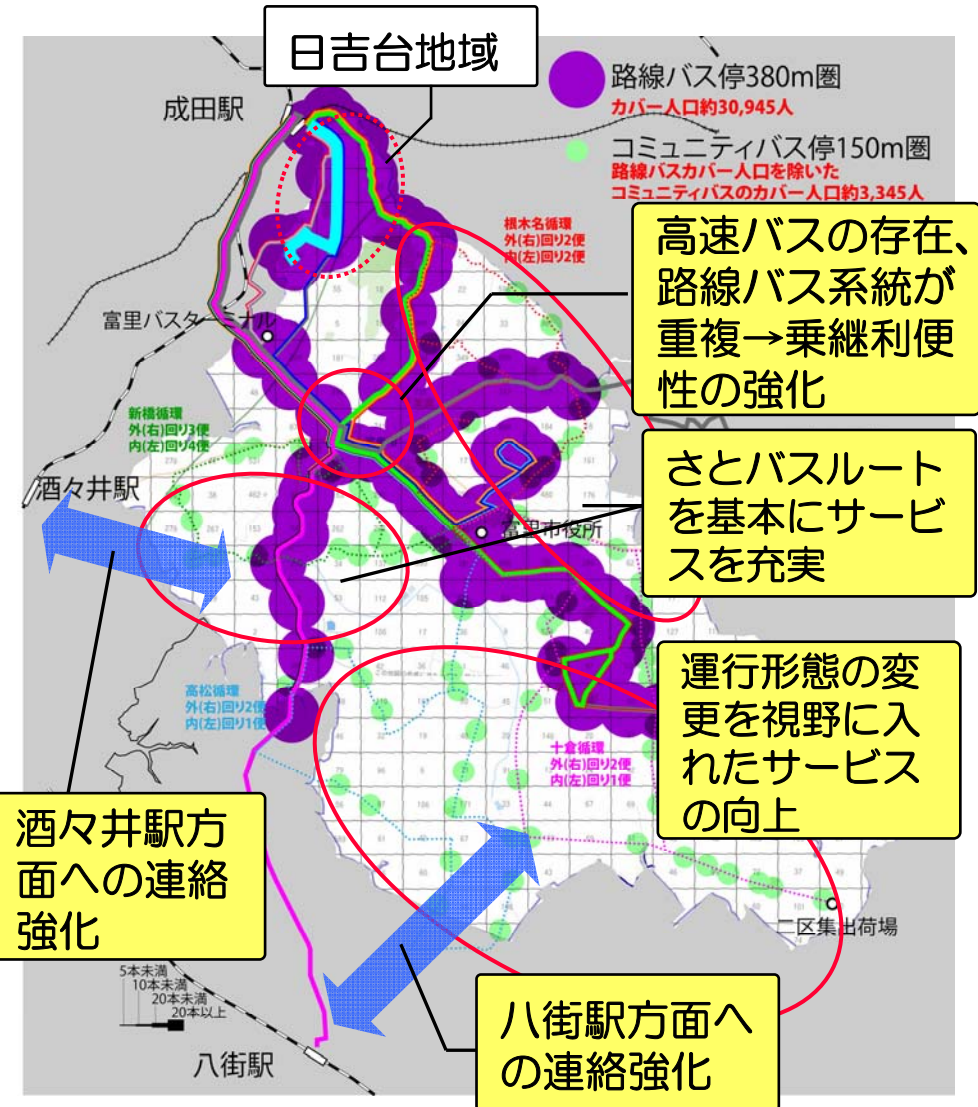


資料：富里市地域公共交通に関する市民アンケート



■地域特性に合った支線交通の基本的な考え方（案）

- 日吉台地域は、路線バスが充実していることから、現状の地域公共交通を維持する
- その他の地域は、路線バスの徒歩圏（380m）を超える地域を対象に、支線交通の充実を図る
- 支線交通は継続性を高めるため多様な交通主体との連携を図る
- 日吉台を除く北部地域はさとバスルートの基本とし、酒々井駅方面への連絡、路線バス等との乗継ぎしやすさの向上をめざす
- 南部地域は、人口密度が低く、農業などの自営業を営む方が多い（外出頻度が低い）などの地域特性を踏まえ、デマンド運行等の運行形態の変更を視野に入れつつ、八街駅方面への連絡等をめざす





【日吉台地域】

- 他の地域に比べ人口密度が最も高く、高齢化の進行は遅い
- 市内の移動は、徒歩、自転車の割合が他の地区に比べ高い（交通手段の選択性が高い）
- 日常生活において移動しづらさを感じる割合が最も低いなど、地域公共交通は充実

現状の地域公共交通を維持する

現況の交通流動パターンがほぼ同じ⇒一体的に検討

【富里地域】

- 他の地域に比べ人口密度が高く高齢化の進行は遅い
- 日常の移動は、市内の移動が約5割
- 市外への移動のうち鉄道利用は約3割、そのうち約8割が成田駅、駅までは路線バスが主体
- 日常生活において移動しづらさを感じる割合が5割を超えており、ジョイフル本田、ベイシアにバスで行きたい希望が多い

【根本名地域】

- 他の地域に比べ人口密度が高く、高齢化の進行は平均的
- 市内の移動に路線バスを使う割合が他の地区に比べ最も高い
- 市外への移動のうち鉄道利用は約3割、そのうち約8割が成田駅
- 日常生活において移動しづらさを感じる割合が6割を超えており、ジョイフル本田、ベイシアにバスで行きたい希望が多い

- 現行の根本名循環を基本とし、増便等の運行サービスの強化をめざす
- 成田駅への接続は路線バスとの乗継しやすさの向上をめざす



現況の交通流動パターンがほぼ同じ⇒一体的に検討

【浩養地域】

- 他の地域に比べ、高齢化率が高い
- 農業等を営む人の占める割合が高く外出頻度が低い
- 市外への移動割合が約7割で最も高く、主に八街方面への移動
- 日常生活において移動しづらさを感じる割合が約5割であり、八街駅、ジョイフル本田等にバスで行きたい希望が多い

【洗心地域】

- 他の地域に比べ人口密度が低く、高齢化の進行は速い
- 農業等を営む人の占める割合が高く、外出頻度が低い
- 日常生活において移動しづらさを感じる割合が約6割、そのうち約4割が「常を感じる」
- ジョイフル本田、八街市内等にバスで行きたい希望が多い

【南地域】

- 高齢化の進行は市の平均
- 市外への移動のうち鉄道利用は約2割、約7割が成田駅、駅までは路線バス、車が主体
- 日常生活において移動しづらさを感じる割合が5割を超えており、成田駅、ジョイフル本田、八街駅にバスで行きたい希望が多い

- デマンド運行等の運行形態の見直しを含め、現行の十倉循環、高松循環の再編を視野に入れ八街駅方面への連絡をめざす
- 成田駅への接続は路線バス等との乗継しやすさの向上をめざす



現況の交通流動パターンがほぼ同じ⇒一体的に検討

【七栄地域】

- 他の地域に比べ高齢化の進行が最も遅い
- 市内の移動割合は約5割
- 市外への移動のうち鉄道利用は約2割、成田駅が約5割、酒々井駅が約2割、駅までは路線バス、車が主体
- 日常生活において移動しづらさを感じる割合が約5割、ジョイフル本田、ベイシア、酒々井駅にバスで行きたい希望が多い

【第一地域】

- 他の地域に比べ、高齢化率が最も高い
- 市内の移動割合は約5割、移動は車に依存
- 市外への移動のうち鉄道利用は約3割、その約6割が酒々井駅、駅までは路線バス、車が主体
- 日常生活において移動しづらさを感じる割合が約6割であり、酒々井駅、ジョイフル本田等にバスで行きたい希望が多い

- 現行の新橋循環を基本としつつ、酒々井駅への接続をめざすなどの運行サービスの強化をめざす
- 成田駅への接続は路線バス等との乗継しやすさの向上をめざす